

第12号 2017年7月発行

さんようおのだ文化



平成28年7月8日、昼公演は市内小学六年生を対象に、夜公演は一般を対象に茂山千五郎家狂言名作公演が開催されました。事前に演目の説明をされたので内容の把握ができ、特有の動きや間、滑稽なやり取りに会場は笑いに包まれました。

曇の朝、総勢54人にて九州国立博物館 特別展「始皇帝と大兵馬俑」へ行く。今から約二千年前、中国大陸を初めて統一したのが秦の始皇帝である。その巨大な陵墓近くに埋められた約八千体の陶製の兵士、馬かなる「兵馬俑」の一部と貴重な文物が紹介された。始皇帝以前の時代にも陶俑の副葬品は存在しましたが、写実的造形と大きさではその比ではない。王侯の装身具のコーナーでは先ず、「玉」、腰の帯を飾った金色の装身具等、金製品を好んだことが伺われる。その他、土器、陶器、封泥、壺、陶鈴、香炉等様々な用具、動物文様の宮殿屋根瓦、陶製の水道管は、秦の高度なイ



(6月9日 九州国立博物館)

特別展 始皇帝と大兵馬俑展

井上 有光

九州国立博物館

文化バス

一月十四日出、二台のバスは博多座をめざし出発しました。ミュージカル「天使にラブソングを」観劇のためです。空模様は心配でしたが、天気も味方してくれました。

十二時。いよいよ開演。澄みきった美しい声、迫力のある歌声、キレのある動き。終始圧倒



(1月14日 博多座)

『文化バスに参加して』

眞田 順子

博多座

ンフラ整備を垣間見ることができ。兵馬俑は兵士や馬をかたどった、等身大陶製の像であり、指揮官、歩兵、騎馬などである。始皇帝は「永遠の世界」を夢見て死後も永遠に君臨し続けようとの願いがあったのであろう。始皇帝の在位は12年、死後3年で秦は滅亡する。

太宰府天満宮に詣で、昼食後福岡市美術館の「近代日本の静物画展」を鑑賞し、帰途につき、充実した一日であった。

ごあいさつ 文化協会会長 中村 克衛

会員のみなさまにはお元気でお過ごしのことと存じます。事業では、大変なご協力を賜り感謝しております。また、各々の分野において積極的に活躍され、心から敬意を表します。今年度の文化バスは、9月9日(土)に博多座で、坂東玉三郎と鼓童の公演「幽玄」の鑑賞と、11月16日(木)に筑豊の炭鉱王、伊藤伝右衛門旧邸を訪問、白蓮夫人の哀歌に触れられるでしょうか。その後、宗像大社の沖の島神宝展を訪れ、古代日本の発祥に迫ります。

また、自主事業では、8月26日(土)に向峠神楽保存会山陽小野田公演と3月18日(日)に中野振一郎 with アンサンブル・ミラージュを予定しています。みなさまの後援なくして発展は望みません。他の分野を観賞することは自己を高めるに役立ち、広く文化の高揚につながります。今年度も一層のご支援をお願いいたします。



され通しでした。何か私も一緒に演じている気さえしてきました。アンコールでは、観客総立ちで声を出し、手拍子をし、大盛り上がりでした。往復のバスの中も、本番以上にパワフルで楽しかったことを付け加えさせていただきます。素敵な企画を有難うございました。

平成29年度 文化協会事業計画

1. 主な会議の開催について

役員会・常任理事会 平成29年5月8日(月) 不二輸送機ホール
総会・理事会 平成29年5月20日(土) 不二輸送機ホール
企画実行委員会、文化協会だより編集委員会、自主文化事業実行委員会、各部門部会など随時開催

2. 主な事業実施について

(1) 自主文化事業

開催日	事業名	会場
5/20(土)～21(日)	春の文化祭 美術工芸部門文化展	不二輸送機ホール
5/21(日)	春の文化祭 第10回コーラスフェスティバル	不二輸送機ホール
8/26(土)	向峠神楽保存会山陽小野田公演	山陽小野田市民館
3/18(日)	中野振一郎 with アンサンブル・ミラージュ	山陽小野田市民館

(2) 文化バス(個人会員限定)

開催日	行き先	備考
9/9(土)	博多座の集い 「幽玄」坂東玉三郎・鼓童による公演	45名予定
11/16(木)	飯塚・宗像方面 旧伊藤伝右衛門邸～篠栗涅槃像～宗像大社(沖の島神宝展)	45名予定

(3) 第13回山陽小野田市民文化祭

開催日	事業名	会場
9/3(日)	川柳大会	市民館(団体会議室)
10/8(日)	市民音楽祭(合唱・合奏部門)	不二輸送機ホール(大ホール)
10/8(日)	日本舞踊祭	市民館(文化ホール)
10/15(日)	邦楽大会	不二輸送機ホール(大ホール)
11/4(土)	市民茶会	市民館(第一講義室)
11/4(土)～5(日)	華道展	市民館(体育ホール)
11/5(日)	洋舞演劇祭	市民館(文化ホール)
11/10(金)～12(日)	展覧会	市民館(体育ホール)
11/12(日)	短歌大会	小野田商工センター
11/12(日)	俳句大会	高千帆福祉会館

(4) 児童生徒書道展

開催日	事業名	会場
1/25(木)～31(水)	第13回山陽小野田市児童生徒書道展	おのだサンパーク

(5) 文化協会だより「さんようおのだ文化」第12号 平成29年7月発行予定

(6) 割引対象事業

開催日	事業名	会場
7/7(金)	いっこく堂ボイスイリュージョン with マギー司郎	不二輸送機ホール
3/18(日)	中野振一郎 with アンサンブル・ミラージュ	山陽小野田市民館

♥ 新規会員募集 ♥

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける会員を募集しています

●会費 個人会員 年額(1口) 2,000円
団体会員 年額(1口) 5,000円
賛助会員 年額(1口) 5,000円

●会員の特典

- ・個人会員・賛助会員の方は、割引対象事業の会員割引が受けられます。
- ・会報その他事業案内をお届けします。
- ・個人会員限定の文化バスの交通費が割引されます。

●申込方法

加入申込書にご記入の上、会費を振込または事務局で直接納入してください。

功労賞・奨励賞おめでとうございます!

☆邦楽部門
岳春流詩吟同好会

☆洋舞・その他部門
陳作榮太極拳研究所

☆茶華道部門
村田 美津枝

☆美術工芸部門
縄田 隆

文芸部門

俳句

山陽小野田市市長賞
切干や里より届く日の匂い
岩田十代子

山陽小野田市議会議長賞
枝折戸のはずれ庵石路の花
山田 緑

山陽小野田市教育長賞
手を借りて渡る吊橋紅葉狩
小川 充子

山陽小野田市文化協会会長賞
菜を間引く大地の渾り膝に受け
益田満寿美

山陽小野田観光協会会長賞
眼鏡拭く妻には妻の夜長かな
伊藤 権六

山陽小野田俳句協会会長賞
訪ぬるも閉ざす庵や添水鳴る
久保山照子

川柳

山陽小野田市市長賞
野良衣着て今日も元気で鎌をふる
濱田 宗男

山陽小野田市議会議長賞
一錠安らぐ母の寝息聴く
吉村 正枝

山陽小野田市教育長賞
鳥獣の楽園深い森
流 奈美子

山陽小野田市文化協会会長賞
終章の姿を拾う簪二膳
上野 悦子

小野田世多留川柳会賞
幸運な男女神に握手され
國清 佳子

短歌

山陽小野田市市長賞
サンダルの底から暑さ昇りくる
タ刊取りに数石踏めば
斎藤 良子

山陽小野田市議会議長賞
生みたての卵持つこと両の手に
茗荷守りつつ畑より帰る
世良 弘美

山陽小野田市教育長賞
うぐひすが水気帯びたる声に鳴
き峽の青田に夏は来にけり
鈴木千登世

山陽小野田市文化協会会長賞
遮断機の下りたる向かうの青空
を兎の如き雲が横切る
吉岐由美子

美術工芸部門

「市民文化祭に思う」

高千帆写真クラブ 徳永 忠夫
高千帆公民館のクラブ活動として、写真技術の研鑽と会員相互

文化の祭典

平成28年9月4日～11月13日

平成 28 年山陽小野田市民文化祭



(9月18日市民館文化ホール)

ーモニの輪を広げ、地域や社会に貢献できればと思っていま



(10月2日市民館文化ホール)

歌謡の部

「今こそ歌の力を」

たか ひろし
平成 24 年より始まった市民音楽祭歌謡部門発表会に、実行委員会として参加していたが、新たに「さんようおのだカラオケ文化連盟」と名称を変え、9月18日「第1回愛のチャリティー歌の祭典」を山陽小野田市民

日舞部門

「伝統芸能の継承を目指して」

水積流学扇会 稲積 練
昨年は、新潟県の佐渡から講師をお招きし、佐渡民謡の舞踊勉強会を開催しました。当日は参加者も百名を超え、汗を流し楽しみながら佐渡の伝統民謡を学びました。



(11月11日～13日市民館体育ホール)

互の親睦を図っています。

撮り手の想いが伝わるような写真、観る人に少しでも感動が与えられるような写真を通して地域社会に貢献できたらいいなと思っております。自分の作品を一人でも多くの方に観ていただき、批評をいただくことが上達への近道だと思っております。これは全ての部門に通じることだと思います。

私たちにとつては、その発表の場が「公民館ふれあいフェスティバル」や「市民文化祭展覧会」です。柔軟な発想力と感性豊かな若い人たちと融合できればもっと素晴らしい魅力のある文化の祭典になるのでは…と考えています。

邦楽部門

「文化協会入会にあたって」

山陽小野田市邦楽協会 土井さつき
山陽小野田市邦楽協会は、文化協会に加入していないので、

山陽小野田地区舞踊協会は、毎年十月に日本舞踊祭を開催し、市民のみなさまにも興味を持っていただけるような舞台作りを目指しております。また、私達若い世代が、日本の古き良き伝統芸能を継承していけるよう精一杯努力し、それを多くの方々に広められるよう積極的に活動していきます。



(10月9日文化会館大ホール)

洋舞・その他部門

「洋舞・その他部門の近況報告」

純子バレエスタジオ 高木 純子
純子バレエスタジオは二〇一四年に設立し、山陽小野田市文化協会に同年加入いたしました。春に開催される「洋舞祭」に参加した生徒たちが、大きなステージで踊る喜びを感じ、このような機会を与えていただいたことに感謝しています。身体を動かし表現することは心を豊かに

協会役員会で話し合った結果、入会する運びとなりました。邦楽部門としては、現在十七団体が各々大会をしながら頑張っています。

この度、会長を引き受けることになりました。ご指導・鞭撻のほどよろしくお願い致します。



(秀芳流吟詠会)

茶華道部門

「第十二回市民茶会を終えて」

表千家山陽小野田地区清明会 伊藤 和子
市民茶会は、好天に恵まれ、十一月五日市民館一階講義室に立礼席で開催しました。

立礼卓に道具を飾り付け、主茶碗は柿の蒂茶碗(写真)で、薄茶一服と、織部罫縞のお菓子で約二百五十名をおもてなし、和やかなひとときを過ごしていました。また、同館では華道展も同時開催され、茶会と華道展を行き来して伝統文化を満喫されました。



(純子バレエスタジオ)

にします。一つの目標に向かい、やり遂げることは忍耐力や協調性、人を思いやる心などを学びます。そんなスタジオを目指し、これから未来に羽ばたく子どもたちの役に立てたらと願っています。

毎年 12 月に発表会を行います。今年は古賀小由実さんをゲストにお迎えして「うさぎのくれたバレエシューズ」の絵本を題材に、12月24日宇部市文化会館にて公演を予定しております。ご鑑賞していただけたら幸いです。

自主文化事業

「茂山千五郎家狂言名作公演」

齋藤 太郎
古典芸能「狂言」の名家、茂山千五郎家一門による「狂言名作公演」が開催されました。昼の公演は、市内小学六年生

茶の湯を楽しむことができるのは、お茶の功德であろう。とありがたく思っけて日々研鑽しております。



(柿の蒂茶碗)

音楽部門

「市民音楽祭に出演して」

高泊エコーズ 後藤 峯男
10月2日山陽小野田市民館において開催されました。出演は、個人や団体 22 チームもあり大盛況となりました。若い方からお年寄りの方まで日ごろの練習の成果を精一杯発表されました。又、その音色を聞く視聴者の耳や目そして心、それらを寄せ集める力は音楽、音楽はみんなの心をひとつにする素晴らしい力があるものだと感じました。私達、高泊エコーズは平均年齢 70 歳近い年寄りのチームですが、オペラを主体に練習を重ねております。少々難解な時もありますがコーラスを通じてハ

のために「柿山伏」と「附子」が演じられ、児童約六百名が、学校の授業との違いを感じながら鑑賞しました。
夜の公演では、一般観客約三百五十名が来場し、古典の名作「萩大名」と、新作狂言ながら極めて人気の高い「濯ぎ川」の二番を鑑賞しました。
なかなか触れる機会に恵まれない古典芸能の、中世庶民のたくましい生きざまを、まざまざと感じさせるその滑稽なしぐさや、せりふに思わず大笑いを連発する楽しい公演でした。

柿山伏



濯ぎ川

